

YMFG NEWS RELEASE

2020年11月4日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ

株式会社 YMFG ZONEプランニング

「未来の教室」STEAMライブラリーへのコンテンツ提供に向けた 取組について

山口フィナンシャルグループ（取締役会長グループCEO 吉村 猛）の子会社であるYMFG ZONEプランニング（社長 坪倉 昭雄）は、経済産業省「学びと社会の連携促進事業（「未来の教室」（学びの場）創出事業）」の一環として、教育コンテンツの開発に取り組むことを報告いたします。

記

1. 背景・目的

求められる能力観の変化や新しい教育を可能にする技術の登場を背景に、経済産業省「学びと社会の連携促進事業（「未来の教室」（学びの場）創出事業）」では、知識の習得と論理的思考が循環する学びを促す教育コンテンツが掲載された、学習者と知の提供者のプラットフォーム「STEAMライブラリー」の構築を進めています。

今回、山口フィナンシャルグループが有する企業分析のノウハウと地域経済循環の考え方をかけあわせた、地域課題を発見・探究する教育コンテンツを開発し、STEAMライブラリーに提供することで、自己と地域社会の結びつきを理解し、課題の解決に向け行動できる人材の育成を図ります。

2. 取組内容

「地域経済循環における課題解決」をテーマとした教育コンテンツを開発し、経済産業省が提供するプラットフォームである「STEAMライブラリー」に掲載します。

また、コンテンツ開発とは別に、経済産業省が「未来の教室」実証事業として採択した、広島県教育委員会が進める「広島LIFE-TECH ACADEMY NETWORK構想」の実証校の一つである、広島県立廿日市高等学校の総合的な探究の時間において、地域課題解決に経済の視点を取り入れたカリキュラムの組成および実施にも取り組んでいます。

これらの取組を通じて、持続可能な地域づくりに必要な地域経済循環に関する知見を有し、地域課題解決を考えることが可能な人材を育成することで、将来の地域づくりの担い手不足に対応するとともに、長期的な地域経済の活性化に繋げてまいります。

3. 取組期間

2021年2月末まで

以上

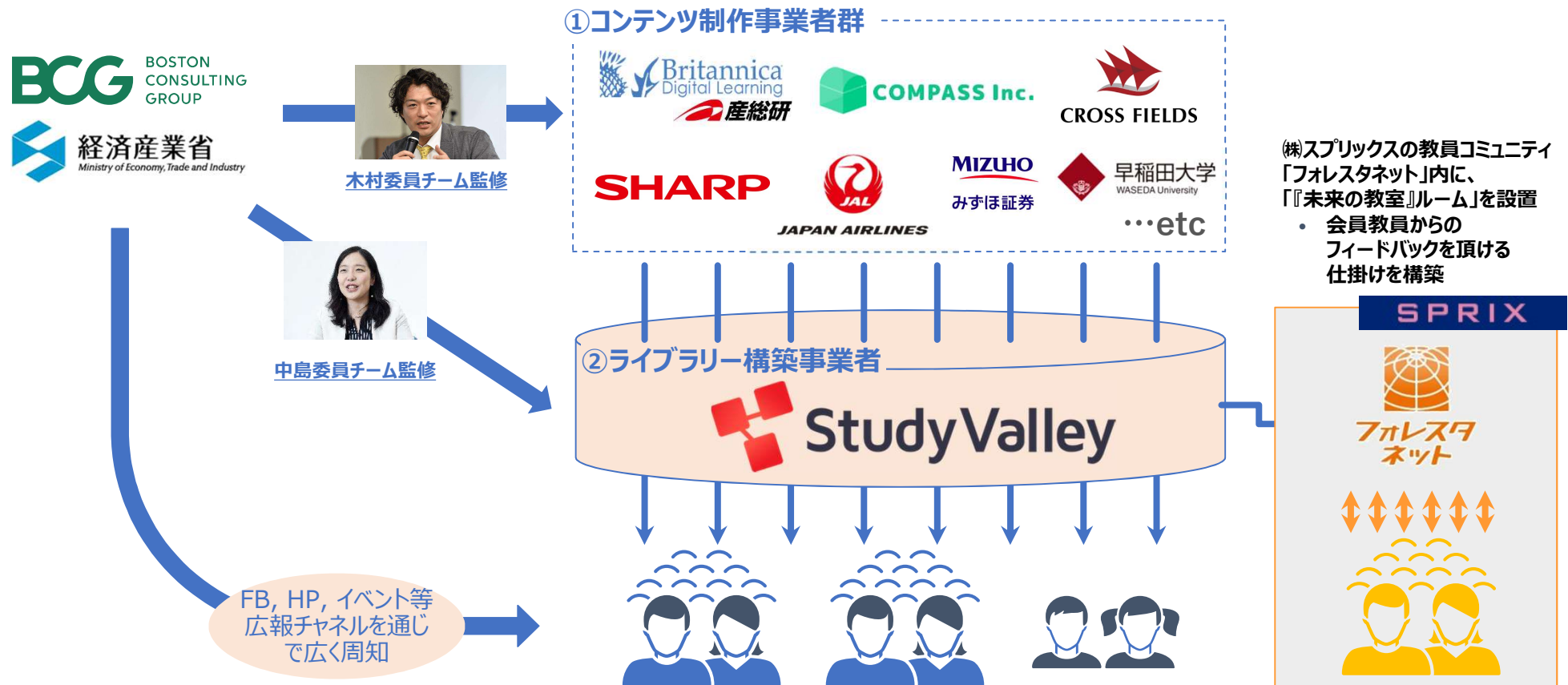
【本件に関するお問い合わせ先】

YMFG ZONE プランニング（担当：檜部・河野）

TEL：083-223-4202

STEAMライブラリー構築の全体像（イメージ）

- 本年度中の「STEAM[※]ライブラリー」構築・公開に向け、①コンテンツ制作事業者群、②ライブラリー構築事業者と協力し事業を推進する。
- 掲載コンテンツと、デジタル・ライブラリーが生徒や教師のUI（User Interface）に適した形で開発されるよう、「未来の教室」とEdTech研究会の木村健太委員、中島さち子委員が中心となり、監修を実施。



※STEAM：科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、人文科学(Art)、数学(Mathematics)を活用した文理融合の課題解決型教育。

経済産業省「STEAMライブラリー」の目指すもの

PBS Learning Media (米国) のような、『探究テーマと出会う動画』
『学び方/教え方ガイド』の配信機能を装備する予定

The screenshot shows the PBS Learning Media website interface for the 'Challenge of Flight' interactive resource. The main content area features a video player with a 'Launch' button. To the left of the video player are navigation options: 'Share to Google Classroom', 'Assign or Share', 'Support Materials', and 'Favorite'. Below the video player is an 'About' section with text describing the interactive resource, followed by 'Support Materials' and 'Standards' tabs. To the right of the video player is a 'You May Also Like' section with recommendations for 'Higher and Faster', 'Engineer a Jetliner', and 'Engineer Profile: Victoria Wilk'. Below the video player is a 'Curriculum' section with a list of topics: Science, Physical Science, Forces and Motion, Balanced and Unbalanced Forces, Fluid Mechanics, Engineering & Technology, Engineering Design and Practices, Systems & Technologies, Defining and Solving Problems, Developing and Using Models, Planning and Carrying Out Investigations, Transportation, Defining and Delimiting Engineering Problems, Optimizing the Design Solution, and Testing and Evaluation of Designs. At the bottom of the page are logos for BOEING, WGBH, and TDG.

- ① メインコンテンツ
• クリックすると内容開始

- カテゴリ表示
• 領域ごとに色分け
- 青は科学
- 黒はエンジニアリング&テクノロジー
• 大カテゴリに加え、細分化された詳細カテゴリも表示

コンテンツ情報
(詳細は後に記載)

- ② 概要
• 本コンテンツで学べること
• コンテンツの構造と学習の流れ
③ サポートマテリアル
④ 対応する教育スタンダード

たとえば、PBS Learning Media (米国)上のボーイング社提供コンテンツでは、
「飛行機はなぜ飛ぶか」「飛行機はどう作られるのか」
「次世代航空機のイノベーション」を入り口にして
「物理」や「数学」を学ぶ仕掛けが提供されている。



YMFG ZONEプランニング「地域経済循環における課題解決」



- ・ 地域経済循環の考え方を基に企業分析のノウハウをかけあわせ、自身の地域における課題を発見・探究
- ・ 実社会でも活用可能な提案書までを作成することで、経済的観点に裏付けられた地域振興のアイデアを創出

概要

コンテンツ詳細（予定）

取扱うSDGsの項目



取扱う教科 / 単元

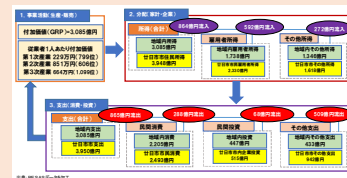
- ・ 政治経済×数学
- ⇒ マクロ観点での日本経済・地域経済の把握
(RESASによる定量分析、地域経済循環図の見方、考え方を含む)

協力 / 連携先（予定）



現状分析

xxx市をマクロの視点（三面等価）で把握する



- ✓ その他支出（域際収支）は**509億円の流出**
- ✓ 域際収支を改善し、地域にお金が残る構造にすれば、お金が再生産に回り好循環につながる
- ✓ xxx市は観光業が盛んな地域 …

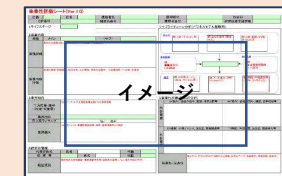
ヒアリング・仮説立案

企業の課題について、ヒアリングシート（サプライチェーン分析）から把握する

企業へヒアリングを実施



- ✓ もみじ饅頭は自社工場で製造している
- ✓ おいしさのポイントは饅頭のあんこ
- ✓ 原材料の**小豆は×××から仕入れている**



仮説検証、課題解決案の提示

課題の解決案を考える

<課題解決案>

もみじ饅頭のあんこの原材料である小豆を生産する農園をxxx市内に作る



（メリット・期待される効果）

- ✓ 農園の開発による雇用創出
- ✓ 地域内仕入れによる域際収支改善
- ✓ 仕入れに関する企業の輸送コスト削減